

発行日：2021年07月19日

安全データシート(MSDS)

1. 製品及び会社情報

製品情報

製品名：三酸化タングステンナノ粒子

製品番号(SDS NO)：WD-1

会社情報

会社名：希少金属材料研究所

住所：岡山県玉野市宇野8丁目30番地12

電話・ファクス番号：0863-33-3388

E-mail：info@rmml.jp

緊急連絡先：同上

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性（経口）：区分4

GHS ラベル要素



注意喚起語：警告

危険有害性情報

飲み込むと有害

注意書き

安全対策

取扱い後には手をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師の連絡すること。

廃棄

内容物および容器は承認された廃棄物処理場に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

純物質・混合物の区別：単一物質

化学式：WO₃

化学名	含有量(%)	分子量	化審法番号	CAS 登録番号
三酸化タンゲステン	98%≧	231.84	1-1178	1314-35-8

不純物または安定化添加剤：非該当

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

不適切な消火剤

利用可能な情報はない。

消火を行う者の保護

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

上水源、河川、湖沼、海洋、地下水に漏洩しないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

掃き集めて、容器に回収する。
二次災害の防止策
漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

適切な身体保護具を着用し、局所排気装置を利用して作業者が物質の蒸気や粉塵を吸引しないようにする。

取り扱いは、換気の良い場所で行う。

安全取扱注意事項

取扱う場合は、局所排気下、または全体換気の設備のある場所で取扱う。

安全な保管条件

容器を密閉しておくこと。

直射日光を避け、換気の良い冷暗所（または暗所）で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

粉塵に暴露される可能性のある場合は局所排気設備等を使用すること。

管理濃度

規定なし

許容濃度

日本産業衛生学会

吸入性粉塵 2mg/m³

総粉塵 8mg/m³

米国産業衛生専門家会議 (ACGIH)

TWA 5mg/m³

STEL 10mg/m³

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状：粉末

色：淡黄色～淡黄緑色

臭い：無臭

物理的状态が变化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点 : 1837°C

融点/凝固点 : 1473°C

比重/密度: 7.157

溶解度

水に対する溶解度 : 不溶

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性 (経口)

[日本公表根拠データ]

(酸化タンゲステン(VI))

rat LD50=840 mg/kg (ATSDR, 2005)

局所効果データなし

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性データなし

催奇形性データなし

生殖毒性データなし

特定標的臓器毒性

単回ばく露 データなし

反復ばく露 データなし

吸引性呼吸器有害性データなし

その他情報

粉状物質の一般的な有害性として、多量に吸入した場合に肺内に蓄積することによって、肺の繊維化及びこれによる咳、痰、息切れ、呼吸困難、肺機能の低下、間質性肺炎、気胸等の肺障害(じん肺の諸症状)を引き起こすことが知られている。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性データなし

残留性・分解性データなし

生体蓄積性データなし

土壤中の移動性データなし
オゾン層破壊物質データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

16. その他の情報

引用文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 19th edit., 2015 UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2017 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012 年)

JIS Z 7252 (2014 年)

2017 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の手配を対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載した GHS 分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。